

基礎化学

講師名	久徳 寛	実務経験等	元高校教諭としての経験を活かし、毒物劇物及び危険物(乙4類)の資格取得に必要な化学の基礎的知識を習得するための講義を行う。
-----	------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
全学科共通・教養科目	全学科	選択(必修)B群	1	前期	30	2
使用教科書・副教材	化学基礎の整理必修ノート(文英堂)					
授業の目的	毒物劇物及び危険物(乙4類)の資格取得に必要な基礎的な化学の知識習得をについて学習する。					
授業の到達目標	毒物劇物及び危険物(乙4類)の資格取得に必要な知識を習得する。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
4月13日	物質の構成①	周期律・周期表・元素と原子を学習する	2	講義	
4月27日	物質の構成②	元素の性質と分類を学習する	2		
	物質の構成③	化学結合・分子量の計算・濃度計算を学習する	2		
5月11日	物質の構成④	物質の量と化学変化の量的関係を学習する	2		
	物質の構成⑤	物質の状態変化を学習する	2		
5月31日	物質の構成⑥	気体の性質・溶液を学習する	2		
	物質の変化①	化学反応と熱・酸塩基の反応を学習する	2		
6月8日	物質の変化②	水素イオン濃度を学習する	2		
	物質の変化③	酸化還元反応を学習する	2		
6月21日	物質の変化④	電池と電気分解を学習する	2		
	無機物質①	非金属元素とその化合物を学習する	2		
7月5日	無機物質②	金属元素とその化合物を学習する	2		
	有機化合物①	有機化合物の性質・脂肪族化合物を学習する	2		
8月25日	有機化合物②	芳香族化合物・高分子化合物を学習する	2		
	有機化合物③	農業用薬物の化学的性質を学習する	2		
合計			30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

テストの得点、受講態度、提出物の内容、出席状況により評価する。
評価割合: 筆記試験70%、平常点30%

履修に当たっての留意点等

受講に際しては、事前に教科書等に目を通しておくことが望ましい。授業は教科書に沿って行うが、項目が入れ替わることもあるので注意すること。授業形態は主に板書をして行う。前回の授業内容について、毎回小テストを実施する。ノートは時々点検するので、整理し必ず提出すること。